

特定非営利活動法人プロジェクトゆうあい
総会資料

2020年度事業報告

2021/5

＜2020プロジェクトゆうあい 役員＞

代表理事	田中隆一	法人代表
副代表理事	青山修一	放課後等デイ責任者、法人会計
理事	川瀬篤志	就労支援(エコスト責任者)
理事	斎木葉子	法人会計、総務
理事	田中佐智子	放課後等デイ
理事／非常勤	三輪利春	
理事／非常勤	今岡克己	
理事／非常勤	足立正智	＜飴屋工房代表＞
理事／非常勤	曾田暢雄	＜島根県教職員互助会＞
理事／非常勤	松浦澄子	＜NPO法人久米の家＞
監事	野田哲夫	島根大学法文学部教授
監事	渡部直樹	NPO法人CS出雲理事長

※前年度から新任、退任なし(今岡が常勤から非常勤に)

<プロジェクトゆうあいの事業全体像>

いずれも通所サービス

【こども】

放課後等デイサービス

第1
キッズ

第2
ジュニア

第3
キッズ

第4
ジュニア

たのしい楽団

相談支援事業
(2021.2~)

【おとな】

障がい者就労支援

北堀ゆうあいビル

第1PJゆうあい

A型

第2PJゆう
あい

B型

エコステ
B型

若者支援事業
(本町堂)

パソコンデック
24事業

◎まちづくり事業

- ・古本のリサイクル事業
- ・公共交通の活性化
- ・パソコンのリサイクル
- ・NPOの連携事業
- ・建築設計 など

◎障がい者社会

参画支援事業

- ・バリアフリーのまちづくり
- ・観光バリアフリーの取り組み
- ・視覚障がい者情報支援 など

◎情報化推進事業

- ・情報セキュリティ講習
- ・WEB制作、運営 など

＜事業の構造＞

- 2020年度総収入：1憶9500万円（前年度比▲1000万円）
- 総支出：1憶9500万円（前年度比500万円増）
- 利益：22万円（前年度比▲1500万円）

＜収入＞

- 介護給付事業-児童（44%）
- 訓練等給付事業-就労（約32%）
- 就労支援に関わる事業収入（約19%）
 - ・ 委託事業
 - ・ 助成事業
 - ・ 自主事業
- 補助金、臨時収入（約5%）
- 寄付・会費（1%未満）

＜支出＞

- 人件費：71%
- 家賃：5%
- その他経費24%

2021.3.31時点

- 就労支援職員 20名 (12名)
- 放課後デイ職員 42名 (13名)
- 小計62名 (25名)
- () はフルタイム職員数

- 障がい者就労Aスタッフ 6名
- 障がい者就労Bスタッフ 45名
- 就労移行スタッフ3名
- 若者 10名
- 小計64名

合計 126名

＜2020年度トピックス＞

- 新型コロナウィルスへの対応（児童、就労とも）
- 就労の在宅勤務導入（5月）
- ゆうあい別館を借りる（6月～）
- 相談支援事業所ゆうあいをスタート（2月～）
- 地域活動支援センターの採択、準備（2月～）
- 第1キッズ第3キッズの新体制
- 双葉町復興チャリティマラソン
- 女性の活躍応援企業表彰
- たのしい楽団の島根いきいき奨励賞
- パソコンの入れ替え
- 福祉ネットだんだんネ新ワゴン など

＜障がい者就労支援事業＞

■就労支援事業全体の経過

- コロナの中で在宅就労を取り入れながら安定運営

- 古本、パソコンともコロナ特需

- 就労支援A型

- 新たな実績として住宅のバリアフリー改修設計など

- 就労支援B型事業

- オンラインバリアフリーツアーへのトライ

- 北堀Bから1名エコストから1名就職、A型へ1名実績

- 就労移行支援事業

- 1人就職の実績

- 給付売上

- 就労全体給付費2019年度6500万円/年から

- 2020年度6200万円に▲300万

■就労支援で取り組む主な事業

●視覚障がい者情報提供

- ・市報のデイジ一版製作
(毎月)

●古本リサイクル事業

- ・ネットでの販売、みしまや販売を着実に推進
- ・イベント参加はほぼなし
- ・ブックカバー大幅減



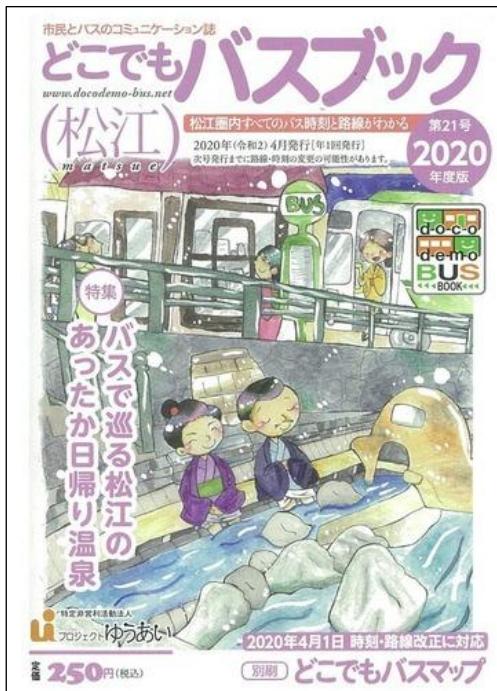
●バリアフリー推進

- ・てくてく日和4回発行
- ・島根県バリアフリー観光推進調査事業の受託（バリアフリーオンラインツアー、バリフリー改修アドバイスなど）



●公共交通事業

- ・どこでもバスブック松江2020
- ・縁結びバスマップ
- ・バス停クリーンアップ
- ・松江市コミバスのグーグル検索実現



●建築設計

- ・N邸のバリアフリー改修
- ・宿泊施設バリアフリー改修アドバイ
- ・日南町木下家コンペ入賞



●PCリサイクル事業

- ・PCエコストーション事業
- パソコンの分解、データ消去など
- ・パソコンドック24-パソコン修理事業



- はんこ屋
ゆうあい
 - ・ ネットから
の注文が増加



- 中小企業家同友会とのつながりから
 - ・ コダマサイエンスから封入作業を受注
 - ・ 同友会障がい者雇用アンケート受注

＜若者支援事業 本町堂運営＞

●本町堂において、不登校やひきこもりなどの若者を受け入れる場

- ・中間就労としての運営
- ・居場所としての運営
- ・季節イベント
- ・緑と水の連絡会議への見学



＜放課後等ディサービス事業＞

●4事業所の療育

- ・難波さんの指導
- ・定期的な研修会
- ・取組み報告会

●様々な所外活動

●キッズ通信 100号達成

●子どもの写真集

●10月に作品展

●就労支援について茶話会開催



●季節のイベント開催

- ・アウトドア体験（嵩山ほか）
- ・クリスマス会（各事業所）



●たのしい楽団

- ・島根いきいき奨励賞の受賞



●給付売上

- ・放課後ディ 紹介費2019年度9000万円/年から2020年度8700万円に▲300万

＜法人全体として＞

●各種の懇親イベント

- ・夏の納涼会、冬の新年会は各事業所ごとの実施
- ・新採用職員研修実施、懇親会

●外部研修、資格取得の奨励

- ・社内資格取得助成を活用した資格取得者：
介護福祉士1名、介護職員初任者研修1名

●産休の取得

- ・3名が産休取得（1名復帰）

●しまね女性の活躍応援企業表彰



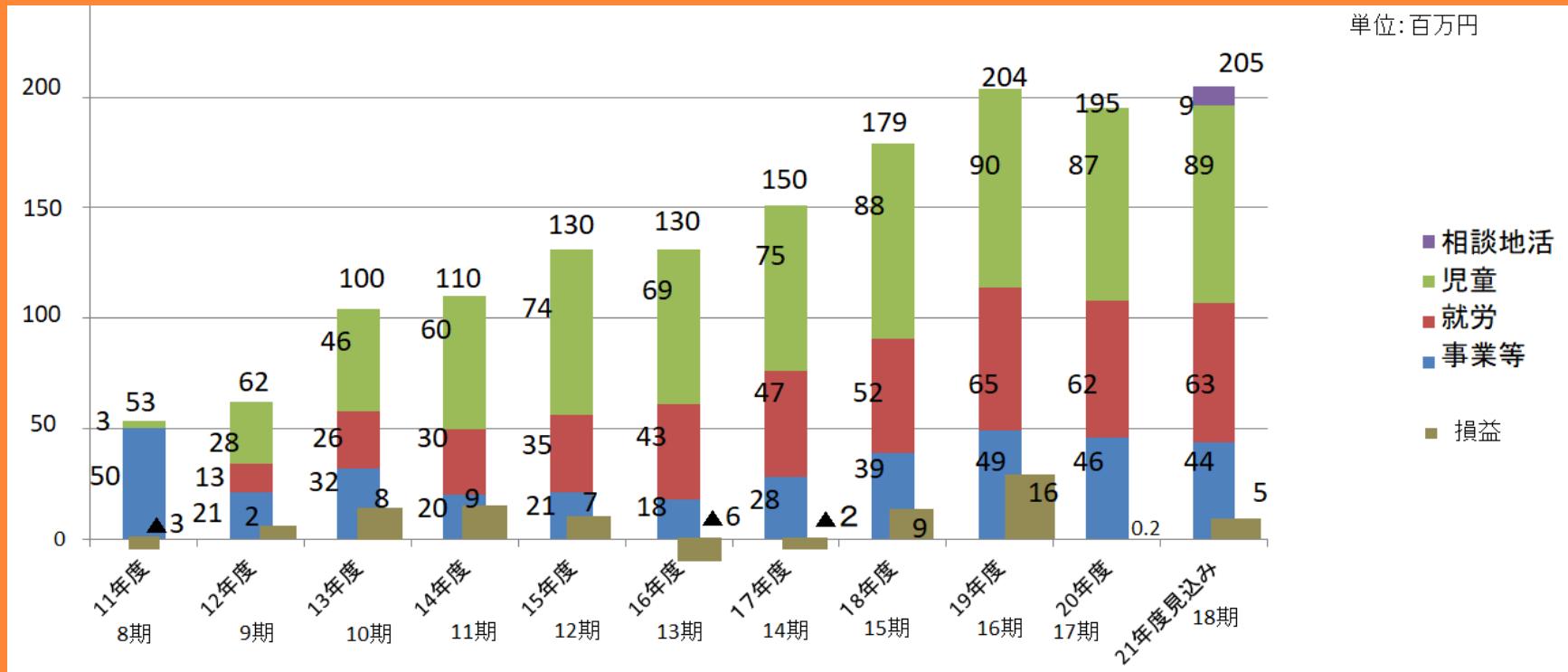
- 相談支援事業所の開設（2月～）
 - ゆうあい別館を借りる（6月～）
 - 双葉町チャリティマラソン（3月）
-
- 大学生のネット勉強室開設
 - 地域活動支援センターの採択、準備



2021年5月現在の拠点



＜プロジェクトゆうあい売上・損益推移＞



<2020年度のよかったです・反省>

■よかったです

- コロナ渦でも安定した事業所運営
- 法人全体では1000万円の減とったが、わずかながら黒字決算
- 正社員に2.5か月の賞与+年度末寸志を支給
- 就労移行支援事業から1名、B型から3名就職
- 北堀就労B工賃400円／時で、松江市内2位（30事業所中）
- 中小企業家同友会、障がい者就労支援のムーブメント
- 若者支援事業-安定した運営、就労移行との連携
- 中途職員の採用が進んだ
- 大きな事故がなかった

■反省、課題

●事業面

- ・現在の事業のブラッシュアップ、新規事業開拓、取捨選択
- ・相談支援、地域活動支援センターの今後の展開

●人材、組織面

- ・新卒の採用ができなかった。
- ・風通しの良い、意見の言いやすい環境づくり（継続して）
- ・放課後デイ4事業所の無理のない運営体制づくり
- ・着実な研修の仕組みの整備

●経営面

- ・放課後デイ、就労支援とも2019年度に比較すると、収益構造が後退（主に売り上げの減）
- ・コロナウィルス問題への対応を継続